

2027年3月期 第2四半期 決算説明資料

2026年10月28日

連結売上高・経常利益推移

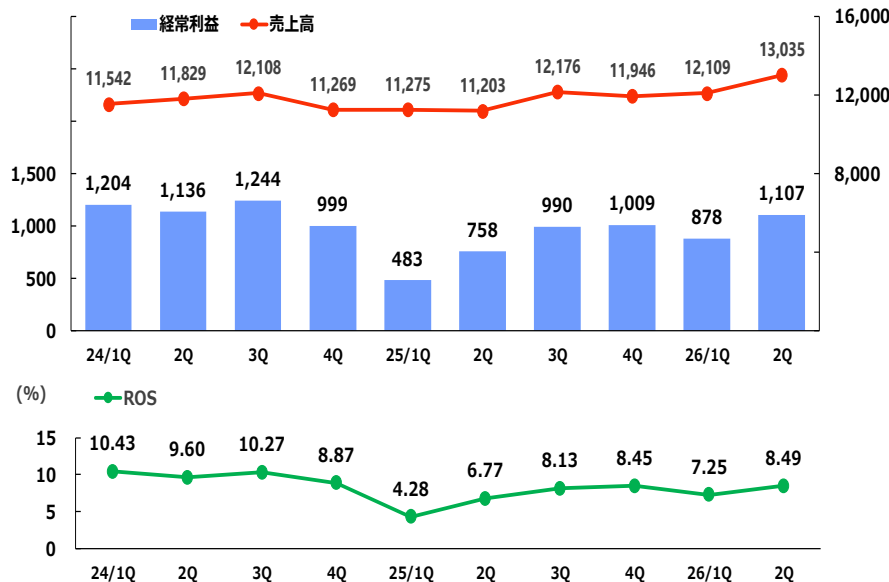
(百万円/半期)

		25上	26上	増減
セグメント	売上高	22,478	25,145	2,666
	日本	20,115	22,587	2,472
	タイ	1,932	2,016	84
	中国・韓国	431	541	110
セグメント※	営業利益	1,194	1,853	658
	日本	1,078	1,664	586
	タイ	65	132	67
	中国・韓国	70	92	22
経常利益		1,242	1,986	743
親会社株主に帰属する当期純利益		902	1,413	510

サマリー（前年同期比）

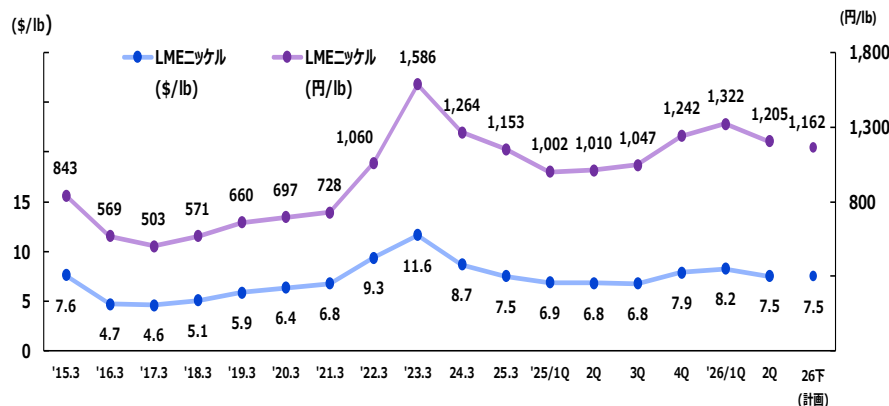
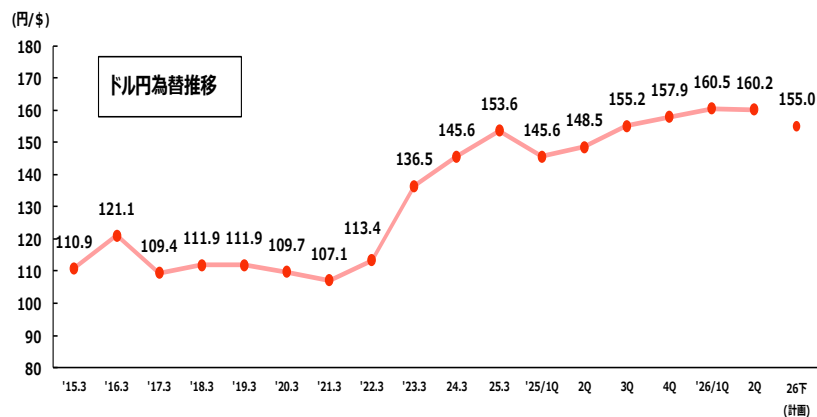
★ステンレス鋼線の販売数量増加、金属繊維部門も半導体関連業界向け超精密ガスフィルターの販売が大幅増、ナスロン®フィルターも堅調で増収増益

(百万円/四半期)



※セグメント利益調整前のため合計とは一致しない

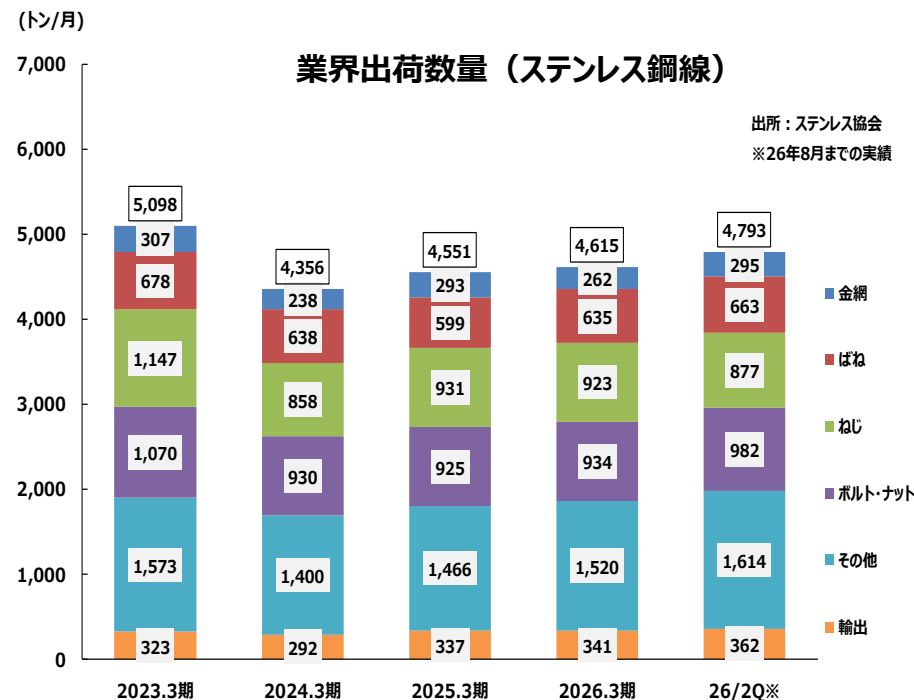
LMEニッケル価格 為替レート



サマリー

- ★ LMEニッケル価格は足元軟調な動き
- ★ 業界出荷数量は23年度を底に緩やかながら回復基調

業界出荷数量（ステンレス鋼線）

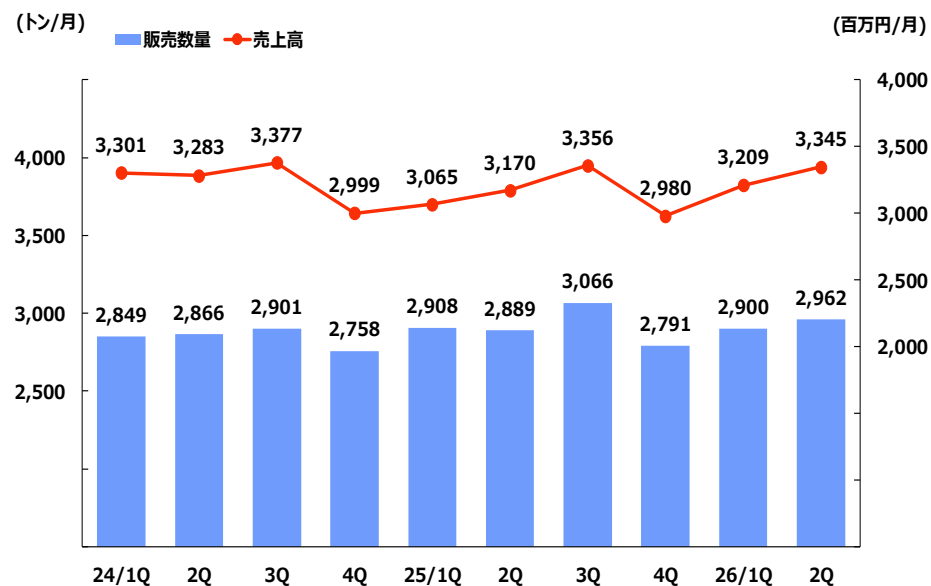


部門別売上高の状況（ステンレス鋼線）

		25上	26上	増減
販売数量 (トン/月)		2,899	2,931	31
売上高 (百万円/月)		3,118	3,277	159
セグメント	日本	2,777	2,934	157
	タイ	322	336	14
	中国・韓国	17	6	▲ 11

サマリー（前年同期比）

- ★自動車や半導体製造装置向けボルト用材、日用品向けばね用材が堅調
- ★医療向け中心に極細ばね用材も増加

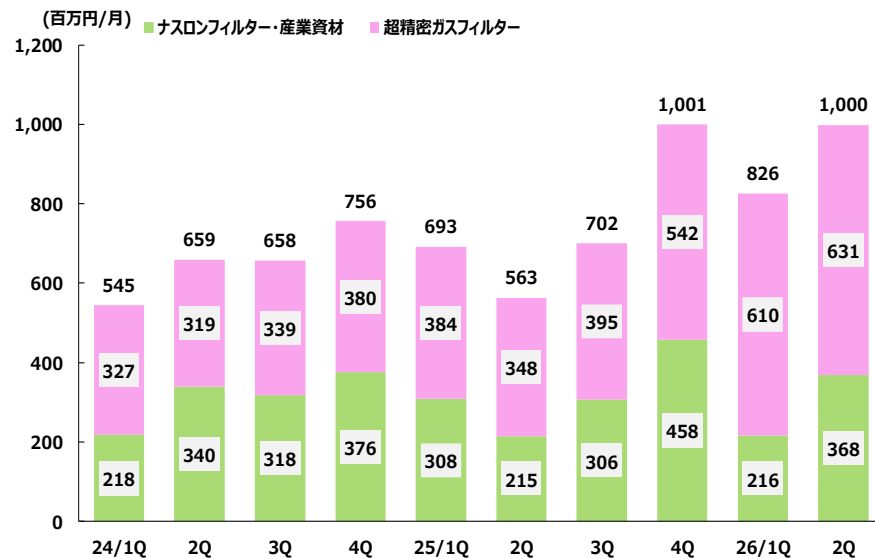


部門別売上高の状況（金属繊維）

売上高 (百万円/月)		25上	26上	増減
超精密 ガスフィルター		366	621	255
ナスロン®フィルター 産業資材		261	292	31
合計		628	913	285
セグメント	日本	574	829	255
	タイ	-	-	-
	中国・韓国	53	83	30

サマリー（前年同期比）

- ★ 超精密ガスフィルターは半導体需要の強さ継続で販売大幅増
- ★ ナスロン®フィルターは国内光学・工業用PETフィルム向け、炭素繊維関連の海外向けが増加



	25年度	26上	増減
高機能・ 独自製品 (百万円/月)	2,565	2,818	253
汎用品 (百万円/月)	1,318	1,372	54
高機能・ 独自製品比率 (%)	66.1	67.3	1.2

サマリー（前期比）

- ★ ステンレス極細線はMLCC（積層セラミックコンデンサ）向けが堅調
- ★ 超精密ガスフィルターの販売大幅増が売上高比率上昇に寄与

高機能・独自製品一例

★ ステンレス鋼線

・ばね用材

高強度や高耐熱、超非磁性のニーズに応じたオーダーメイド製品。
医療関係や精密電子機器、次世代の水素社会を支える素材

・極細線

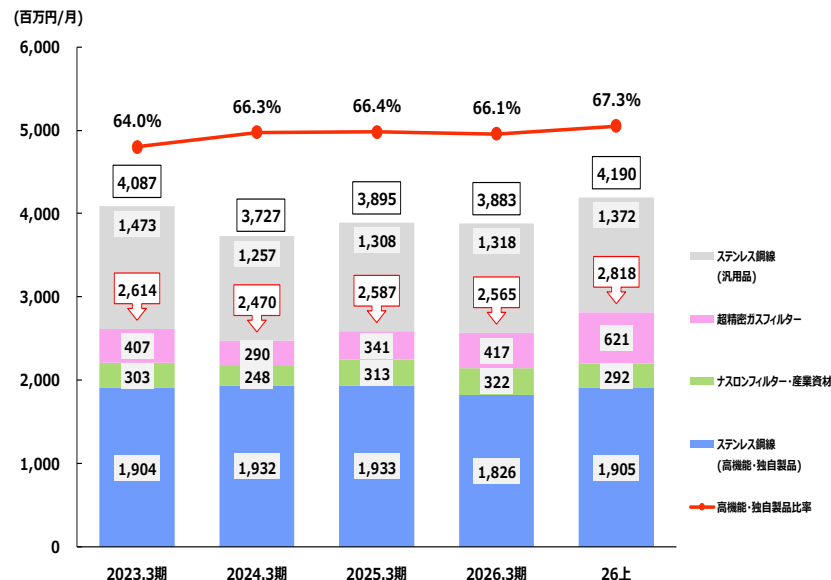
線径100μm未満の製品を総称し、高精度・高細密が要求される太陽光発電パネルや電子部品の製造プロセスに欠かせない素材

★ ナスロン®フィルター

ステンレス鋼繊維ナスロン®を用いた高機能メタルフィルター。高強度、高耐熱で耐食性も優れており、フィルムや樹脂、炭素繊維などの製造の濾過プロセスで利用

★ 超精密ガスフィルター

ナスロン®をもとに製作したメタルメンブレン（膜）フィルター。半導体・フラットパネルディスプレイ等の生産過程でガスの濾過に利用され、半導体製造装置などに組み込まれる

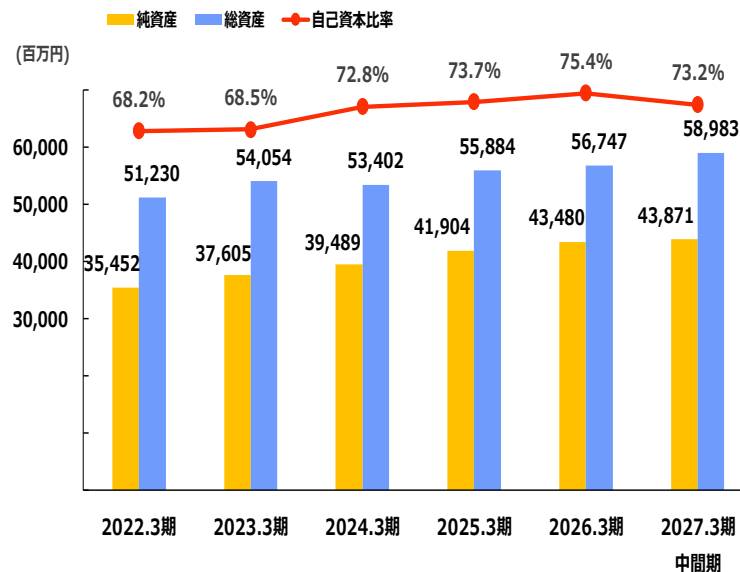


総資産・純資産・自己資本比率

単位：百万円	25年度末	26年度 中間期	増減
流動資産	37,345	38,294	949
現金及び預金	16,768	17,328	560
売上債権	9,808	9,914	105
棚卸資産	10,544	10,694	149
固定資産	19,402	20,688	1,285
有形固定資産	17,519	18,683	1,163
資産合計	56,747	58,983	2,235
負債合計	13,267	15,111	1,844
仕入債務	6,464	8,002	1,537
退職給付に係る負債	3,976	4,101	124
純資産合計	43,480	43,871	391
株主資本	40,215	40,831	615
負債・純資産合計	56,747	58,983	2,235

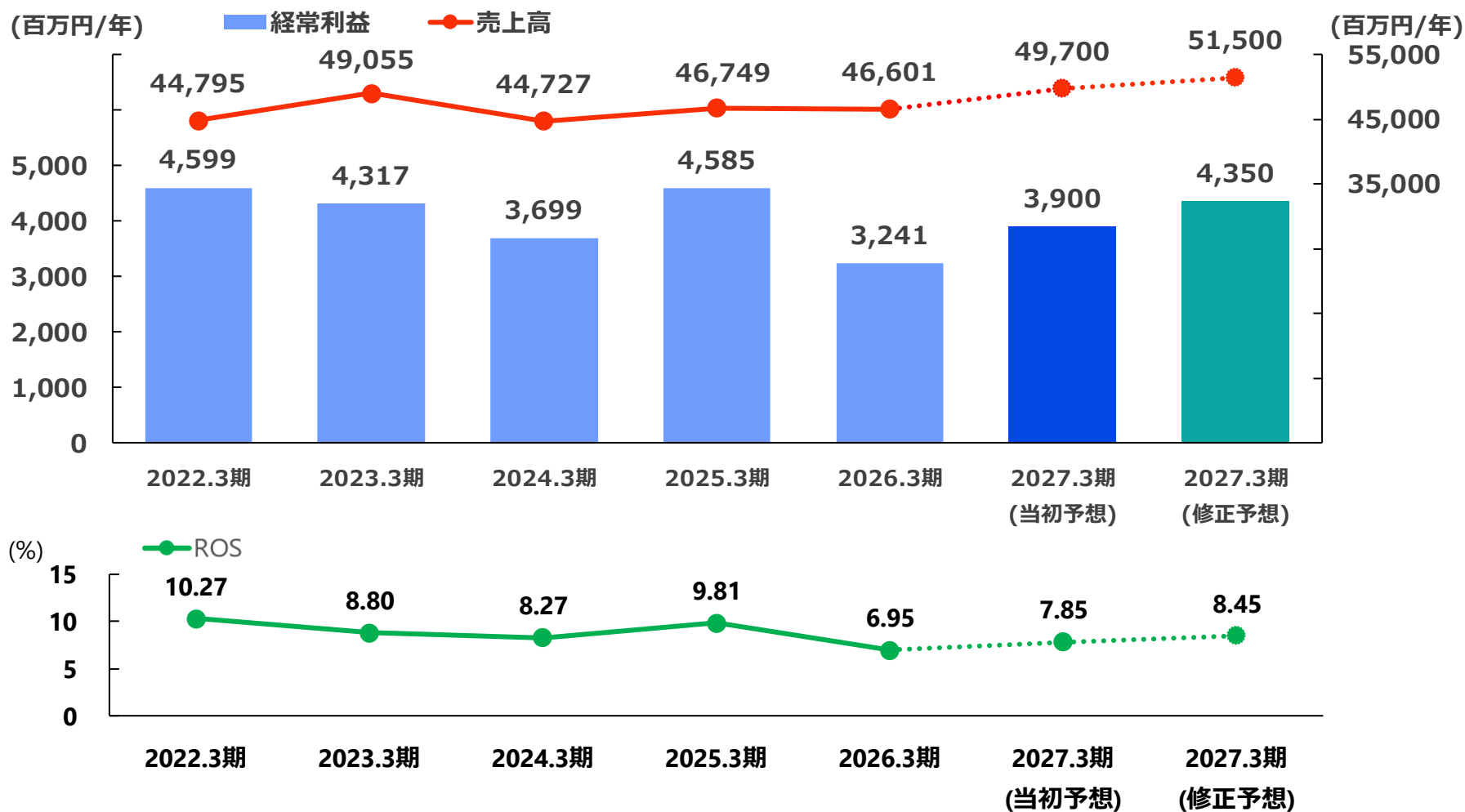
サマリー（前期末比）

★医療向け細物・極細ばね用材
や超精密ガスフィルターなど高
機能・独自製品の開発・増産
投資を着実に推進



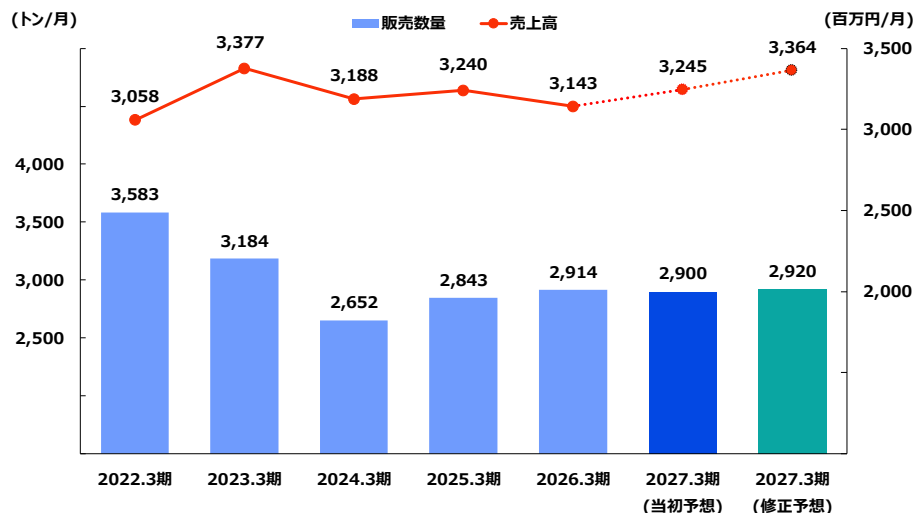
2027.3期 連結業績見通し

第2四半期（中間期）の業績が当初予想を大きく上回ったため、通期業績見通しを修正

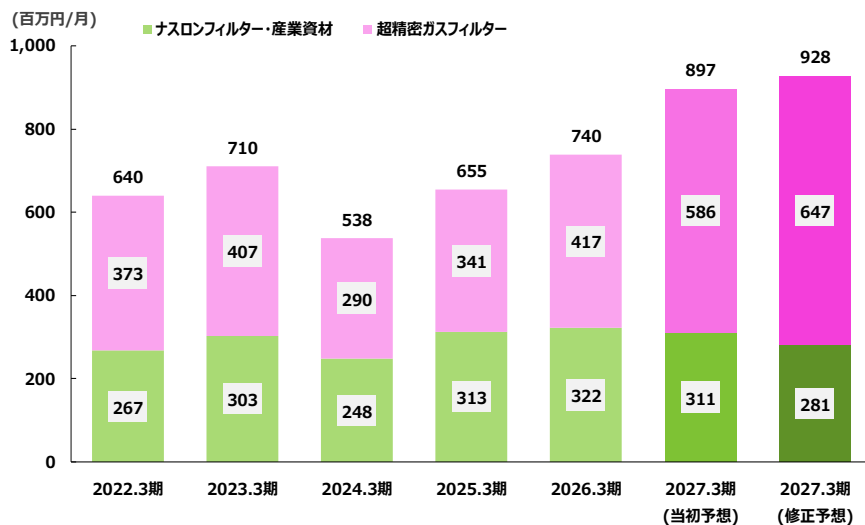


部門別と高機能・独自製品の売上高の見通し

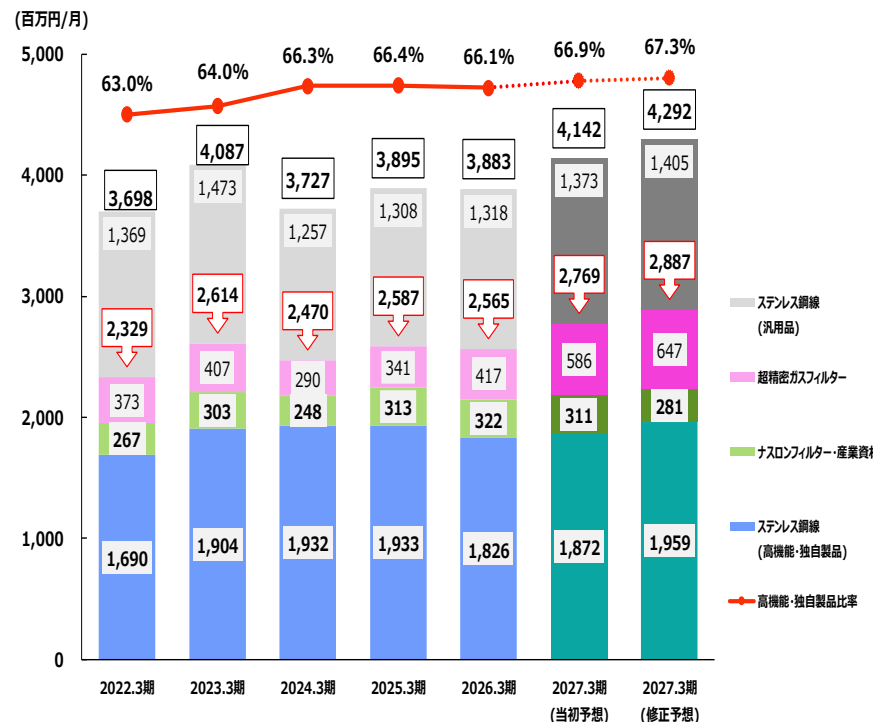
＜ステンレス鋼線＞



＜金属繊維＞



＜高機能・独自製品＞

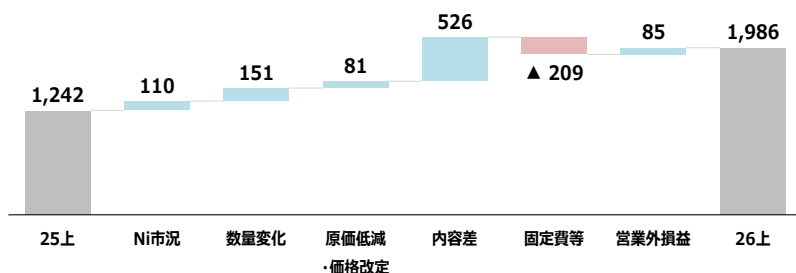


★ 半導体需要の強さを受け、超精密ガスフィルターの販売は引き続き好調に推移する見通し

経常利益の変化要因

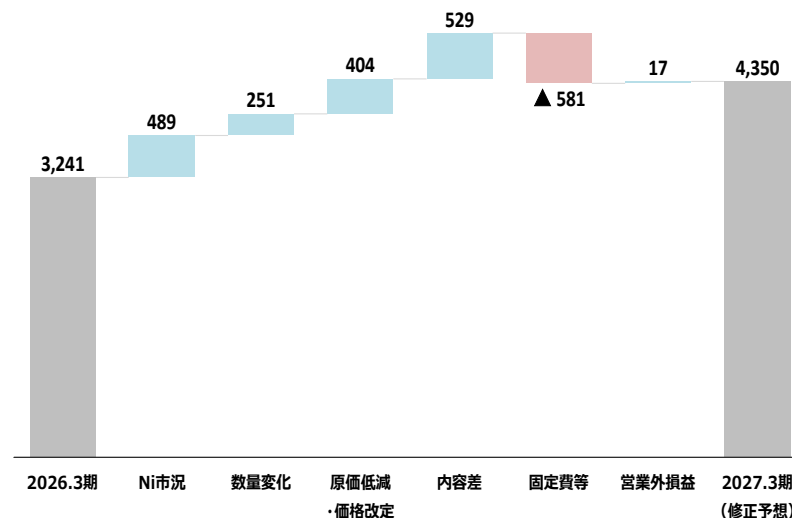
＜26年度中間期（前年同期比）＞

(百万円/半期)



＜26年度通期（前期比）＞

(百万円/年)



サマリー

- ★ Ni市況：Ni価格上昇による棚卸資産評価益
- ★ 原価低減・価格改定：販売価格ベース値上げ実施
- ★ 数量変化及び内容差：半導体関連向け超精密ガスフィルターの販売大幅増が寄与
- ★ 固定費等：労務費増（ベースアップ実施）

2027.3期 配当見通し

	2026.3期		2027.3期（修正予想） ※10月28日公表	
	中間期	通期	中間期	通期
経常利益 (百万円)	1,242	3,241	1,986 (1,550)	4,350 (3,900)
当期純利益 (百万円)	902	2,147	1,413 (1,100)	3,100 (2,800)
配当 (円／株)	16	42	24 (18)	52 (46)
配当性向 (%)	54.4%	60.0%	52.2% (50.2%)	51.5% (50.5%)

※()内の数値は、2026年4月30日の公表値

〔株主還元の考え方〕 連結配当性向50%程度を目途に還元



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で利用される場合におきましても、各自の判断と責任において利用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。